

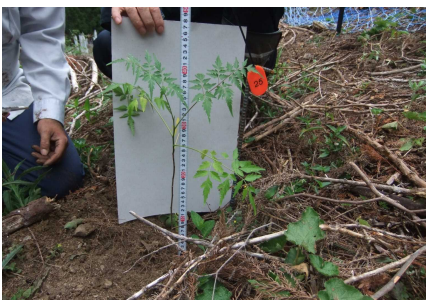
センダンの植栽！

管内の署等で順次植栽

近年、早生樹への期待が高まる中、平成27年末に、各署等でセンダンの種子を採り、局で播種・育苗した苗木を、それぞれの署等へ持ち帰り植栽を試みています。（左表）

センダンは、センダノ科の落葉広葉樹で、日本では、九州、四国小笠原、沖縄に分布。センダンは陽樹で成長が速く、乾燥に強く、土壌の酸性に耐性があります。植栽の適地として、標高は500m以下に、暖帯に自生する樹種で、冬の寒害、凍害に弱く水分要求度が高いなどが上げられます。

署等名	国有林名	本数	植栽年月
徳島	皆ノ瀬山	32	29.2
香川	末美谷山	32	29.5
四万十	大谷山	200	29.3
嶺北	郷茶山	300	29.6
高知中部	谷相山	100	29.3



各署等で引き続き、植栽・調査等をお願いします。（写真は嶺北署管内での植栽の様子）

誌上でまなぶ 森林環境教育

森林の生物多様性

森林内にすむ樹木以外の生物を考えてみよう。

【概要】森林の生物多様性を考える。

【目標】森林は樹木ばかりでなく、様々な生物によって構成される環境であることを知る。

【準備】カード（付箋紙など）

【手順】

①考えてみよう

「森林にすむ生き物」を思いつくままに、1種類を1枚のカードに記入。

②較べてみよう

グループのメンバーが記入したカードと合わせて、自分が気付かなかった生物の存在を確認する。

③合わせてみよう

学級全体で各グループのカードを合わせてみて、どのくらいの生物に気付いているのかを確認する。

④分類してみよう

カードに記入された生物の分類を行う。「植物・動物・菌類」、「肉食・草食」、「森林性・草原性」、「飼育生物・野生生物」など。

（大日本山林協会「日本の森林と林業」より）

「四国森林・林業研究発表会」

平成30年1月23日に開催

平成29年度「四国森林・林業研究発表会」を平成30年1月23日（火）に局大会議室で開催します。

発表部門は、
 ・森林技術
 ・森林ふれあい
 ・森林保全
 の3部門です。



（写真は高知県立高知工業高校生による発表の様子）

開催内容については局HPにも掲載予定。また、昨年、発表された高等学校をはじめ、関連団体、四国四県、各研究機関等にも開催案内を送付します。今後とも、署等の周りで研究発表に値する個人や団体等にお声掛け願います。

・発表課題 9月29日（金）までに
 ・発表要旨 12月13日（水）までに
 報告をお願いします。

編集後記

今年の暑さは身体にこたえます。こまめな水分補給をして、暑い日々を乗り切りたいものです。（編集員一同）